

CentreCOM® x210 シリーズ

5年保証

オールGiga

セキュアスイッチ

ファンレス

Allied Ware Plus

Switch



AT-x210-9GT-Z1
AT-x210-16GT-Z1
AT-x210-24GT-Z1



SFPモジュール

AT-SPFX/2-Z1 AT-SPFX/15-Z1
AT-SPFXBD-LC-13・15-Z1 AT-SPTXa-Z1
AT-SPSX-Z1 AT-SPSX2-Z1 AT-SPLX10-Z1
AT-SPLX40-Z1 AT-SPZX80-Z1
AT-SPBDM-A・B-Z1 AT-SPBD10-13・14-Z1
AT-SPBD40-13/1・14/1-Z1
AT-SPBD80-A・B-Z1

※ 製品ごとに使用可能な SFP モジュールが異なります。
詳細は裏面をご覧ください。



マネージメントケーブルキット
CentreCOM® VT-Kit2 plus

※ [-Z1] はデリバリースタンド1年加入権利付き

AT-x210-9GT は 10/100/1000BASE-T ポート を 8 ポート と SFP スロット 1 ポート 装備、AT-x210-16GT/AT-x210-24GT は 10/100/1000BASE-T ポート を 16/24 ポート 装備しそのうち 2/4 ポート が SFP スロット との コンボ (共有) ポート となる レイヤー 2plus ギガビット・インテリジェント・スイッチ です。

SFP スロット は オプション (別売) の SFP モジュール の追加により ギガビット 光ポート の実装が 可能です。ファンレス 設計により 静音で 小型なため、設置 場所を 選びません。

さらに ファームウェアバージョン 5.4.4 から Allied Telesis Management Framework (AMF) に対応し、CentreCOM x210 シリーズは AMF メンバーとして、多様化・複雑化する ネットワーク の設計・構築や 運用・管理 の簡素化 / 効率化 を実現します。

本体に サポート サービス (デリバリースタンド) の加入権を バンドル した 型番 を 用意 しています。デリバリー 2、デリバリー 6、または オンサイト サービス を 希望 の 場合 には、加入権 が バンドル されていない 型番 に て ご 購入 いただき、別途 有償 サポート サービス を ご 契約 ください。

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。
コンソール接続にはオプション (別売) の CentreCOM VT-Kit2 plus または CentreCOM VT-Kit2 が必要です。
弊社では、ネットワーク管理ソフトウェア製品のお試し版を、Web サイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。

AT-x210-9GT

10/100/1000T
8Ports自動認識

SFP
1 Slot

AT-x210-16GT/24GT

10/100/1000T
14/20Ports自動認識

10/100/1000T
2/4Ports自動認識(コンボ)

SFP
2/4Slots(コンボ)

「省エネ法」に基づく表示

区分

A

回線ポートの種類・数

AT-x210-9GT:1Gbps × 9
AT-x210-16GT:1Gbps × 16
AT-x210-24GT:1Gbps × 24

最大実効伝送速度

AT-x210-9GT:9.0Gbps
AT-x210-16GT:16.0Gbps
AT-x210-24GT:24.0Gbps

エネルギー消費効率

AT-x210-9GT:0.7W/Gbps
AT-x210-16GT:0.8W/Gbps
AT-x210-24GT:0.8W/Gbps

OPTION

■ SFPモジュール

■ 壁設置ブラケット

■ マグネット Kit

■ 19"ラックマウントキット

■ コンソールケーブル

■ L字型電源ケーブル

■ フィーチャーライセンス

2017年5月

SWITCH Total Networking Solutions

特長

● AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

● ネットワークインフラのユニファイド化

Allied Telesis Management Framework (AMF) は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMFは統合管理を行うAMFマスターと管理されるAMFメンバーからなり、次の5機能により、ネットワークの統合管理を行います。

- 一元管理(セントライズドマネージメント)
AMFマスターから多数のAMFメンバーを一元管理します。
- 自動構築(オートレジリエントコネクション)
AMFネットワークの自動構築およびAMFメンバーの自動認識を行います。
- 自動復旧(スマートプロビジョニング)
AMFメンバー設置時の自動設定(ゼロタッチインストール※1)、AMFメンバー故障時における交換機器の自動復旧(オートリカバリ)、複数AMFメンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。
- 非AMF装置対応(ワイドエリアバーチャルリンク※2)
非AMF装置の混在や広域商用回線を介したAMFネットワークの構築が可能です。さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMFメンバーの自動復旧にも対応します(ネイバーリカバリ※3)。
- 分散マスター処理(AMFコントローラー)
AMFマスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

ネットワークの仮想化は、データセンター向けスイッチなど導入コストが高い製品でのみ対応していることが多く、エンタープライズネットワークにおいては導入することが困難です。CentreCOM x210シリーズはAMFメンバー装置に対応しており※4、ループガードや多彩な認証機能などエッジスイッチに求められる機能を備えながら、AMFマスター装置との組み合わせにより、ネットワークの仮想化および統合管理を最適なコストで提供します。

※1 ファームウェアバージョン5.4.4-1.1以降よりサポート

※2 ファームウェアバージョン5.4.4以降よりサポート

※3 ファームウェアバージョン5.4.5-1.1以降よりサポート

※4 ファームウェアバージョン5.4.4-1.1以降よりAMFマスター装置へのAMFメンバープロダクト拡張ライセンスの導入が不要となります。

● EPSR

EPSR(RFC3619)は、レイヤー2レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います(最短50ミリ秒未満)。本製品は、EPSRリング内にトランジットノードとして接続することができます。

● ループガード

接続ミスなどで発生するネットワークのループを検出し、設定した動作(ポートディセーブルなど)を自動実行するループガードに対応しています。LEDの点滅で視覚的に表示されるため、該当ポートを容易に特定することができます。

● UDLD(UniDirectional Link Detection)※5

UTP、もしくは光ケーブルの物理構成をモニターし、単一方向リンクの検出が可能なUDLDをサポート。UDLDでは、対になっているどちらかのリンクが切断された場合、自動でシャットダウンし、単一方向リンクを回避します。UDLDを用いることにより、物理層と連携した回線の正常性が検知できるため、ネットワークの信頼性を向上できます。

※5 別途フィーチャーライセンスが必要になります。

● 充実したセキュリティー機能

- 強固な認証機能をサポート
同一ポート上でIEEE 802.1X認証/Web認証/MACアドレスベース認証の混在を可能とするTri-Auth機能や、同一ポート上でユーザーごとに別々の認証方式で認証し、かつ異なるVLANを動的に付与するマルチプルダイナミックVLAN機能など様々な認証機能に対応し、柔軟な認証環境を実現します。
 - Tri-Auth、マルチプルダイナミックVLAN、エンハンスドゲストVLAN、Auth-fail VLAN、プロミスキャス/インターセプトWeb認証、2ステップ認証に対応
- 多種多様なセキュリティー機能の搭載
通信内容を暗号化し、安全なリモートアクセス環境を実現するSSHや、ネットワークの集中管理・運用面においても安全性と利便性・運用性を両立するSNMPv3の暗号化・認証機能など、様々なセキュリティー機能をサポートしています。
 - ポートセキュリティー、SSH(Secure Shell)、DHCPスヌーピング、SNMPv3、ユーザー認証データベース(RADIUS/TACACS+認証)に対応

● フィーチャーライセンス※6

AT-x210-GT-FL03(アプリケーションライセンス)では、UDLDをサポートします。

※6 ファームウェアバージョン5.4.3-2.5より、IPv6 Basic、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2スヌーピングなどのIPv6機能をご利用の際に追加ライセンスは不要となりました。

● アクティブファイバーモニタリング

光ファイバーの受信光レベルを常に監視し、設定したしきい値を下回ると自動的にポートのリンクダウンやSNMPトラップによる通知を実施することかできるため、光ファイバーケーブルの破損などの状況を迅速に把握することができます。

※7 本機能はDDM(Digital Diagnostic Monitoring)をサポートするSFP光ファイバーポートでのみ有効

仕様

準拠規格	IEEE 802.3 10BASE-T, IEEE 802.3u 100BASE-TX/FX ^{*1} , IEEE 802.3ah 100BASE-BX ^{*1} , IEEE 802.3z 1000BASE-SX/LX ^{*1} , IEEE 802.3ab 1000BASE-T, IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10 ^{*1} , IEEE 802.3x Flow Control, IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree ^{*2} , IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree ^{*3} , IEEE 802.1X Port Based Network Access Control, IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol, IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic) ^{*4} , IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol			
適合規格	CE EMI規格	AT-x210-9GT : VCCIクラス B AT-x210-16GT/AT-x210-24GT : VCCIクラス A AT-x210-9GT : KC MSIP-REM-amf-AT-x210-9GT AT-x210-16GT : KC MSIP-REM-amf-AT-x210-16GT AT-x210-24GT : KC MSIP-REM-amf-AT-x210-24GT 安全規格 EU RoHS指令		
マネージメント ^{*5}	SNMP SNMP MIB	SNMPv1/v2c/v3 MIB II (RFC1213), Extended Bridge MIB (RFC2674) ^{*6} , Extended Interface MIB (RFC2863), SNMPv3 MIB (RFC3411 ~ RFC3415), Ethernet MIB (RFC3635), IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636), Bridge MIB (RFC4188), RSTP MIB (RFC4318), DISMAN ping MIB (RFC4560), LLDP MIB (IEEE 802.1AB), LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057), Private MIB 1,2,3,9 Group		
	RMON ターミナル	1,2,3,9 Group Telnet, VT100 互換端末(コンソールポート経由)		
通信速度	10Mbps/100Mbps/1000Mbps			
ポート	—	[AT-x210-9GT]	[AT-x210-16GT]	[AT-x210-24GT]
	10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクター)	× 8	× 16 ^{*7}	× 24 ^{*7}
	オートネゴシエーション 10M/100M Full/Half 固定設定、1000M Full 固定設定 MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定			
	SFP スロット	× 1	× 2 ^{*7}	× 4 ^{*7}
	RS-232 (RJ-45 コネクター)		× 1 ^{*8}	
使用ケーブル	10BASE-T 100BASE-TX 1000BASE-T	UTP カテゴリー 3 以上 UTP カテゴリー 5 以上 UTP エンハンスト・カテゴリー 5 以上		
切替スイッチ	MODE LED 表示切替ボタン MODE LED の表示切替。SPEED 表示、DUPLEX 表示、LED 消灯モード (エコ LED) のいずれかを選択			
パフォーマンス	—	[AT-x210-9GT]	[AT-x210-16GT]	[AT-x210-24GT]
	スイッチング方式	スタア&フォワード		
	最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte)	13.4Mpps	23.8Mpps	35.7Mpps
	スイッチング・ファブリック	24Gbps	36Gbps	48Gbps
	メモリー容量			
	フラッシュメモリー	64MByte		
	メインメモリー	128MByte		
	MAC アドレス登録数	8K ^{*9}		
	VLAN 登録数	256 個 (VID=1 ~ 4,094)		
サポート機能	AMF メンバー機能 ^{*10} 、ハードウェアパケットフィルタ、VLAN (ポートベース/IEEE 802.1Q タグベース/IP サブネットベース/プロトコルベース)、マルチプル VLAN、QoS (IEEE 802.1p/メータリング/シェーピング)、ポートリンクリング (IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング、スパンニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、BPDU ガード、BPDU フィルタ、スパンニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション (EPPSR)、EPPSR エンハンストリカバリ、ポート帯域制限、ポートミラーリング、ポートセキュリティ、フローコントロール ^{*11} 、アクティブファイバーモニタリング ^{*12} 、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、ループガード (LDF 検出/MAC スラッシング検出/受信レート検出 (QoS ストームプロテクション))、パケットストームプロテクション、IEEE 802.1X 認証モード (Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X 暗号方式 (MD5/TLS/TTLS/PEAP)、ダイナミック VLAN、エンハンストゲスト VLAN、Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミック VLAN、MAC アドレスベース認証、Supplicant MAC 認証、Web 認証、プロミスキャス/インターセプト Web 認証、2 ステップ認証、Web Proxy for Web 認証、ポート認証設定テンプレート化、ケーブル診断、RADIUS クライアント、TACACS+ (Accounting/Authentication/Logging)、IGMPv1/v2/v3 スヌーピング、RRP スヌーピング、EAP/BPDU 透過、Jumbo フレーム対応 ^{*13} 、DHCP クライアント ^{*14} 、DHCP サーバー、DHCP スヌーピング、IPv6 Basic、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2 スヌーピング、Ping ボーリング、ARP、ログ、スクリプト、トリガー、NTP、Secure Shell、sFlow、TFTP/Zmodem/HTTP によるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、HOL ブロックング防止、Findme アプリケーションライセンス (AT-x210-GT-FL03) UDLD			
LED	ポート LED ^{*15} L/A	(緑)	リンク確立時に点灯、 パケット送受信時に点滅	
	MODE (SPEED) ^{*16} MODE (DUPLEX) ^{*16} SFP スロット LED ^{*15} L/A	(緑)	1000Mbps でリンク確立時に点灯 Full Duplex でリンク確立時に点灯	
	ステータス LED POWER FAULT	(緑) (赤)	電源供給時に点灯 内部温度の異常発生時に点滅	

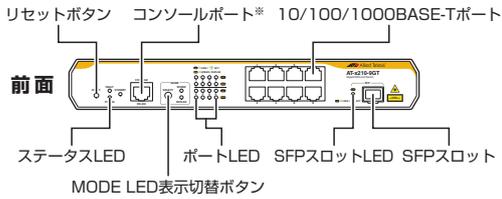
電源部	[AT-x210-9GT]	[AT-x210-16GT]	[AT-x210-24GT]
定格入力電圧	AC100-240V ^{*17}		
入力電圧範囲	AC90-264V ^{*17}		
定格周波数	50/60Hz		
定格入力電流	0.3A	0.4A	0.6A
最大入力電流 (実測値)	0.2A	0.35A	0.54A
平均消費電力	8.6W (最大 12.0W)	16W (最大 19W)	25W (最大 28W)
平均発熱量	30kJ/h (最大 44kJ/h)	59kJ/h (最大 68kJ/h)	90kJ/h (最大 100kJ/h)
環境条件	[AT-x210-9GT]	[AT-x210-16GT]	[AT-x210-24GT]
動作時温度	0 ~ 50°C ^{*18}		
動作時湿度	0 ~ 40°C ^{*19}		
保管時温度	-20 ~ 60°C		
保管時湿度	95% 以下 (結露なきこと)		
外形寸法 (突起部含まず)	[AT-x210-9GT]	[AT-x210-16GT]	[AT-x210-24GT]
	263 (W) × 179 (D) × 38 (H) mm	341 (W) × 210 (D) × 44 (H) mm	440 (W) × 210 (D) × 44 (H) mm
質量	1.4kg	2.0kg	2.7kg
パッケージ内容 ^{*8}	本体、電源ケーブル ^{*17} 、電源ケーブル抜け防止フック、 梱包内容、本製品をお使いの前に、製品仕様書 (英文) ^{*20} 、 製品保証書 (5年間)、シリアル番号シール (2枚)、 19 インチラックマウントキット (1式) ^{*21}		
オプション (別売)	共通オプション: CentreCOM VT-Kit2 plus マネージメントケーブルキット ^{*8} (コンソールケーブル 3 本セット): D-Sub 9 ピン/RJ-45/USB 変換) CentreCOM VT-Kit2 RS-232 ケーブル (RJ-45/D-Sub 9 ピン) ^{*8} AT-PWRCBL-J01L・J01R L 字型コネクター電源ケーブル (左/右) ^{*23} SFP モジュール AT-SPSX-Z1 1000BASE-SX (2 連 LC コネクター) AT-SPSX2-Z1 1000M MMF (2km) (2 連 LC コネクター) AT-SPLX10-Z1 1000BASE-LX (2 連 LC コネクター) AT-SPBDM-A・B-Z1 1000M MMF (550m) (LC コネクター) AT-SPBD10-13・14-Z1 1000BASE-BX10 (LC コネクター) AT-SPBD40-13/14/1-Z1 1000M SMF (40km) (LC コネクター) AT-x210-GT-FL03-Z1 アプリケーションライセンス AT-x210-9GT オプション: SFP モジュール AT-SPTXa-Z1 1000BASE-T (RJ-45 コネクター) ^{*24} AT-SPLX40-Z1 1000M SMF (40km) (2 連 LC コネクター) AT-SPZX80-Z1 1000M SMF (80km) (2 連 LC コネクター) AT-SPBD80-A・B-Z1 1000M SMF (80km) (LC コネクター) AT-RKMT-J05 19 インチラックマウントキット AT-BRKT-J23 壁設置ブラケット マグネット Kit M 壁設置用磁石 マグネットシート L 壁設置用磁石 AT-x210-16GT オプション: SFP モジュール AT-SPFX/2-Z1 1000BASE-FX (2km) (2 連 LC コネクター) AT-SPFX/15-Z1 1000BASE-FX (15km) (2 連 LC コネクター) AT-SPFXBD-LC-13・15-Z1 1000BASE-BX (15km) (LC コネクター) AT-SPLX40-Z1 1000M SMF (40km) (2 連 LC コネクター) AT-SPZX80-Z1 1000M SMF (80km) (2 連 LC コネクター) AT-SPBD80-A・B-Z1 1000M SMF (80km) (LC コネクター) AT-BRKT-J22 壁設置ブラケット マグネット Kit XS 壁設置用磁石 マグネットシート L 壁設置用磁石 AT-x210-24GT オプション: SFP モジュール AT-SPFXBD-LC-13・15-Z1 1000BASE-BX (15km) (LC コネクター) AT-BRKT-J22 壁設置ブラケット マグネット Kit XS 壁設置用磁石		

- *1 対応 SFP モジュール装着時
- *2 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含
- *3 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含
- *4 IEEE 802.3ad と同等
- *5 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- *6 Q-BRIDGE-MIB のみサポート
- *7 10/100/1000BASE-T ポートのうち 2/4 ポートは SFP スロットとのコンボ (共用) ポート
- *8 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時は IP アドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブルキット [CentreCOM VT-Kit2 plus] または RS-232 ケーブル [CentreCOM VT-Kit2] をご用意ください。なお、CentreCOM VT-Kit2 plus の USB 使用時の対応 OS は、弊社ホームページにてご確認ください。
- *9 表中では、K=1024
- *10 ファームウェアバージョン 5.4.4-1.1 以降より AMF マスター装置への AMF メンバードラクト拡張ライセンスの導入が不要となります。
- *11 PAUSE フレームの受信 (受信により送信を一時停止) のみをサポート
- *12 DDM (Digital Diagnostic Monitoring) をサポートする SFP 光ファイバーポートでのみ有効。DDM 対応状況は SFP モジュールのデータシートをご覧ください。
- *13 9216Byte 以下
- *14 ファームウェアバージョン 5.4.4-0.4 以前および 5.4.5-0.1 以降でサポート
- *15 MODE LED 表示切替ボタンによって消灯可能 (エコ LED)
- *16 MODE LED は SPEED または DUPLEX のどちらか一方を MODE LED 表示切替ボタンで選択表示
- *17 同梱の電源ケーブルは AC100V 用です。AC200V でご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- *18 ただし、AT-x210-9GT で、AT-SPLX40, AT-SPZX80, AT-SPBD80-A/B のいずれかを使用した場合は 0 ~ 45°C
- *19 ただし、AT-x210-16GT で、以下の SFP のいずれかを使用した場合は 0 ~ 35°C
AT-SPFX/2, AT-SPFX/15, AT-SPLX40, AT-SPZX80, AT-SPBD80-A/B
- *20 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- *21 AT-x210-16GT/AT-x210-24GT のみ
- *22 Z は「デリバリアスタンダード」、下 1 桁目は提供年数を表します。
- *23 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。
- *24 1000M での接続のみサポートしています。

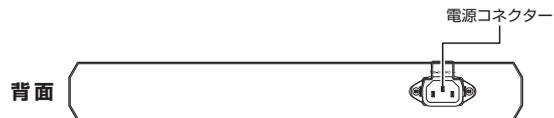
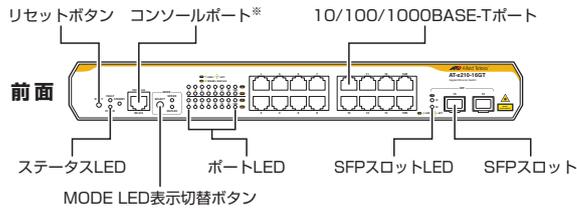
CentreCOM® x210シリーズ

外觀図

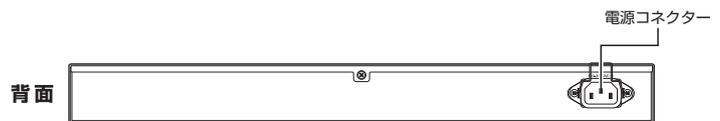
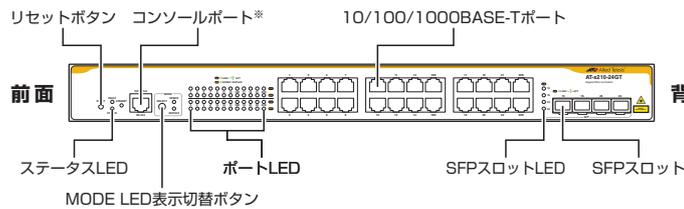
AT-x210-9GT



AT-x210-16GT



AT-x210-24GT



※ コンソール接続にはオプション (別売) のCentreCOM VT-Kit2 plus またはCentreCOM VT-Kit2が必要

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアル
をお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は

0120-860442 テレマーケティング (月~金/9:00~17:30)

販売店

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ <http://www.allied-telesis.co.jp/>

アライドテレシス株式会社

最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧